

胃がん

【S-1+ドセタキセル療法】

【DS術後補助療法】

【ニボルマブ単独療法】

【S-1単独療法】

【Weekly パクリタキセル単独療法】

【Weekly パクリタキセル+ラムシルマブ療法】

【Weekly アルブミン懸濁型パクリタキセル単独療法】

【Weekly アルブミン懸濁型パクリタキセル+ラムシルマブ療法】

【Tri-Weeklyアルブミン懸濁型パクリタキセル単独療法】

【S-1+オキサリプラチン療法】

【SOX療法】

【S-1+オキサリプラチン+トラスツズマブ療法】

【SOX+トラスツズマブ療法】

【カペシタビン+シスプラチン療法】

【XP療法】

【カペシタビン+シスプラチン+トラスツズマブ療法】

【XP+トラスツズマブ療法】

【カペシタбин+オキサリプラチ�療法】

【CAPOX療法】

【イリノテカンA法療法】

【CPT(A)療法】

【イリノテカンB法療法】

【CPT(B)療法】

【フルオロウラシル+レボホリナート+オキサリプラチ�療法】

【mFOLFOX6療法】

【S-1+シスプラチ�療法】

【SP療法】

【S-1+シスプラチ�+トラスツズマブ療法】

【SP+トラスツズマブ療法】

【S-1+オキサリプラチ�+ニボルマブ療法】

【SOX+Nivo療法】

【ラムシルマブ単独療法】

【フルオロウラシル+レボホリナート+オキサリプラチ�+ニボルマブ療法】

【mFOLFOX6+Nivo療法】

【トラスツズマブ デルクステカン単独療法】

【カペシタбин+オキサリプラチ�+トラスツズマブ療法】

【CAPOX+トラスツズマブ療法】

【カペシタбин+オキサリプラチ�+ゾルベツキシマブ療法】

【S-1+オキサリプラチ�+トラスツズマブ+ペムブロリズマブ療法】

【カペシタビン+オキサリプラチン+トラスツズマブ+ペムブロリズマブ療法】

【カペシタビン+オキサリプラチン+ニボルマブ療法】

【CAPOX+Nivo療法】

【S-1+ドセタキセル療法】

【DS術後補助療法】

適應疾患:補助化學療法

投与スケジュール:1ケール21日 1コース目

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
S-1	80mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								



投与スケジュール:1クール21日 2コース~7コース目

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)



投与スケジュール: 1クール42日 8コース目~

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

【ニボルマブ単独療法】

適応疾患: がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発胃がん

投与スケジュール:1ケール14日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

【S-1单独療法】

適応疾患:補助化学療法・切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール42日(1クール21日の場合もあります。)

使用抗がん剤と治療のスケジュール（●は投与日）（副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

【Weekly パクリタキセル単独療法】

適応疾患: 切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1ケール28日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

【Weekly パクリタキセル+ラムシルマブ療法】

適応疾患：切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール: 1クール28日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

【Weekly アルブミン懸濁型パクリタキセル単独療法】

適応疾患: 切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール: 1ケール28日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

【Weekly アルブミン懸濁型パクリタキセル+ラムシルマブ療法】

適応疾患: 切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール: 1クール28日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

【Tri-Weeklyアルブミン懸濁型パクリタキセル単独療法】

適応疾患: 切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール: 1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

【S-1+オキサリプラチン療法】

【SOX療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
※S-1	80mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
オキサリプラチン	100mg/m ²	120分	●																				

※ S-1 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後夕刻からの投与であれば15日目朝までの内服となる。

【S-1+オキサリプラチン+トラスツズマブ療法】

【SOX+トラスツズマブ療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
※トラスツズマブ	8mg/kg	90分	●																				
オキサリプラチン	100mg/m ²	120分	●																				
※S-1	80mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

※ トラスツズマブ維持投与量6mg/kg 初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可。

※ S-1 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後夕刻からの投与であれば15日目朝までの内服となる。

【カペシタビン+シスプラチン療法】

【XP療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
シスプラチン	80mg/m ²	120分	●																				
※カペシタビン	2000mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

※ カペシタビン 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後夕刻からの投与であれば15日目朝までの内服となる。

【カペシタビン+シスプラチントラスツズマブ療法】

【XP+トラスツズマブ療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
※トラスツズマブ	8mg/kg	90分	●																				
シスプラチントラスツズマブ	80mg/m ²	120分	●																				
※カペシタビン	2000mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

※ トラスツズマブ維持投与量6mg/kg 初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可。

※ カペシタビン 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後夕刻からの投与であれば15日目朝までの内服となる。

【カペシタビン+オキサリプラチン療法】

【CAPOX療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
オキサリプラチン	130mg/m ²	120分	●																				
※カペシタビン	2000mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

※ カペシタビン 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後夕刻からの投与であれば15日目朝までの内服となる。

【イリノテカンA法療法】

【CPT(A)療法】

適応疾患: 切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール: 1クール28日

使用抗がん剤と治療のスケジュール（●は投与日）（副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

【イリノテカンB法療法】

【CPT(B)療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール35日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
イリノテカン	150mg/m ²	90分	●														●													

29	30	31	32	33	34	35

【フルオロウラシル+レボホリナート+オキサリプラチン療法】

【mFOLFOX6療法】

適応疾患: 切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール: 1ケール14日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

【S-1+シスプラチニ療法】

【SP療法】

適応疾患: 切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール: 1クール35日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
シスプラチニ	60mg/m ²	120分								●																				
S-1	80mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			

29	30	31	32	33	34	35

【S-1+シスプラチントラスツズマブ療法】

【SP+トラスツズマブ療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
※トラスツズマブ	8mg/kg	90分	●																				
シスプラチン	60mg/m ²	120分	●																				
※S-1	80mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

※ トラスツズマブ維持投与量6mg/kg 初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可。

※ S-1 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後夕刻からの投与であれば15日目朝までの内服となる。

【S-1+オキサリプラチン+ニボルマブ療法】

【SOX+Nivo療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
ニボルマブ	360mg/body	30分	●																				
オキサリプラチン	100mg/m ²	120分	●																				
※S-1	80mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

※ S-1 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後夕刻からの投与であれば15日目朝までの内服となる。

【ラムシルマブ単独療法】

適応疾患: 切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール: 1クール14日

使用抗がん剤と治療のスケジュール（●は投与日）（副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

【ニボルマブ+フルオロウラシル+レボホリナート+オキサリプラチン療法】

【Nivo+mFOLFOX6療法】

適応疾患: 切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール: 1クール14日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

【トラスツズマブ デルクステカン単独療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
トラスツズマブ デルクステカン	6.4mg/kg	90分	●																				

※ トラスツズマブ デルクステカン初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は30分間で投与可。

【カペシタбин+オキサリプラチン+トラスツズマブ療法】

【CAPOX+トラスツズマブ療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
※トラスツズマブ	8mg/kg	90分	●																				
オキサリプラチン	130mg/m ²	120分	●																				
※カペシタбин	2000mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							

※ トラスツズマブ維持投与量6mg/kg 初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可。

※ カペシタбин 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後夕刻からの投与であれば15日目朝までの内服となる。

【カペシタビン+オキサリプラチン+ゾルベツキシマブ療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
ゾルベツキシマブ	★800mg/m ²	120分 以上	●																				
オキサリプラチン	130mg/m ²	120分	●																				
※カペシタビン	2000mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

★ ゾルベツキシマブ 維持投与量は600mg/m²

※ カペシタビン 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後夕刻からの投与であれば15日目朝までの内服となる。

【S-1+オキサリプラチン+トラスツズマブ+ペムブロリズマブ療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
※トラスツズマブ	8mg/kg	90分	●																				
ペムブロリズマブ	200mg/body	30分	●																				
オキサリプラチン	100mg/m ²	120分	●																				
※S-1	80mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

※ トラスツズマブ維持投与量6mg/kg 初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可。

※ S-1 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後夕刻からの投与であれば15日目朝までの内服となる。

【カペシタбин+オキサリプラチン+トラスツズマブ+ペムプロリズマブ療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
※トラスツズマブ	8mg/kg	90分	●																				
ペムプロリズマブ	200mg/body	30分	●																				
オキサリプラチン	130mg/m ²	120分	●																				
※カペシタбин	2000mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

※ トラスツズマブ維持投与量6mg/kg 初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可。

※ カペシタбин 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後夕刻からの投与であれば15日目朝までの内服となる。

【カペシタビン+オキサリプラチン+ニボルマブ療法】

【CAPOX+Nivo療法】

適応疾患:切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール:1クール21日

使用抗がん剤と治療のスケジュール (●は投与日) (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前			推奨投与量	投与時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
ニボルマブ	360mg/body	30分	●																						
オキサリプラチン	100mg/m ²	120分	●																						
※カペシタビン	2000mg/m ² /day		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

※ カペシタビン 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後夕刻からの投与であれば15日目朝までの内服となる。